

# 第1回 高速道路の新設等に要する費用の縮減に係る助成に関する委員会 議事要旨

## 1. 日 時

平成18年10月19日(木) 14:30~16:00

## 2. 場 所

独立行政法人 日本高速道路保有・債務返済機構 会議室

## 3. 出席者

委員 (五十音順、敬称略)

市川啓次郎、岡原美知夫、小澤一雅、宮本和明、山内弘隆

## 4. 議事概要

委員の互選により宮本委員が委員長に選任された後、委員長により山内委員が委員長に事故があった場合にその職務を代行するものに指名された。

公表事項に関すること(資料-3)について、審議の上、原案のとおり了承された。

協定に基づく助成の概要(資料-4)について、事務局から説明した。

委員からの主な意見は以下のとおり

- ・ 会社が事業費を削減することは、何よりも利用者及び国民にとって有益なものである。助成のしくみは、その全体幅を出来るだけ大きくし、その結果、みな得をする関係(いわゆる win-win の関係)に導くためのものである。運用にあたっては、そのための適切な動機付け(インセンティブ)を与えるものでなければならない。
- ・ 助成の要件の議論にあたっては、総合的なマネジメントから個々の要素技術に関するものまで、様々な視点から費用削減の具体事例をレビューする必要がある。
- ・ 助成に関する運用の基本的な考え方は、債務引受限度額及び助成対象基準額の設定方法も踏まえた上で、できる限り分かり易く簡潔なものにすることが望ましい。
- ・ 助成申請にかかる事務手続き等の費用を適正な水準に抑えるという視点も必要である。

次回の日程については、後日、事務局が調整することとなった。